

## 9. 最後に

1) やっと発行できました。これ以上遅くなると発行する意味も無くなるのであせって発行にこぎつけました。重ねて報告が遅くなりました事をお詫びします。

アンケートをお願いして集めたのが2012年ですから、もう丸3年になります。子供たちの成長は早いものです。これ以上遅くなると昔のアンケートを解析している事になり、結果も時代が違うものと受け取られるものとなります。今でもその感じはありますが、今が限度だろうと励ましながら発行にこぎつけました。当初の「自閉症児者と家族が求める合理的配慮をより具体的にし、一般の人達により理解を訴えたい」という事については少し違う感もありますが、内容をご確認頂ければ一つひとつの回答・コメントに親の(本人含む)思いがこめられていて、目的に沿ったもののご理解いただけたと思います。

2) 個人情報に注意したつもりですが、何かありましたら地区会長までご連絡ください。

アンケートは個人情報についてお答えいただいたものですので、そのまとめた本報告書は重要な個人情報のかたまりです。報告書作成に当たっては個々の回答・コメントの地区情報は削除してあります。コメントの内容から個人が特定できない事を確認したつもりですが、洩れ等がありましたら地区会長を通じて合理的配慮研究会にご連絡ください。ただ今回の報告書は広く一般に配布するものではなく、親の会関係者や支援者の方達に限定して配付するものと考えています。より解りやすくという面もありますので、ご理解の程お願い致します。

3) 多くの皆さまのご協力に感謝申し上げます。

- ・まず、アンケートにご協力頂いた各地区会員のみなさま
- ・各地区の会長及び担当役員の方々（アンケートの発行とりまとめ、特に回答分析用エクセルシートへのデータ入力や分析報告資料の作成）
- ・下表の合理的配慮研究会のみなさま

### ◇合理的配慮検討会メンバー 9名

- ・内田照雄（厚木市会員、県連代表、県協会会長）
- ・浅羽昭子（前横須賀地区会長、県連相談役）
- ・雨宮恵子（平塚地区会長、県連副代表）
- ・上杉桂子（茅ヶ崎地区会長、県協会副会長）
- ・江崎康子（藤沢市会員、県連相談役）
- ・鈴木秀美（前相模原地区会長、父母連幹事担当）
- ・佐々木久美子（海老名市副会長、県連事務局長）
- ・山口一美（秦野・伊勢原地区会長、前県協会事務局長）



神奈川自閉症親の会

合理的配慮研究会 Part-2 活動報告

「自閉症児者の求める合理的配慮のアンケート調査結果報告」

発行 : 2015 年 3 月

編集 : 神奈川県自閉症児・者親の会連合会 ・ 神奈川県自閉症協会  
合理的配慮研究会

発行責任者: 神奈川県自閉症児・者親の会連合会 代表

神奈川県自閉症協会 会長 内田 照雄

〒243-0035 厚木市愛甲 2-11-6-109

